

様式第6号（第18条関係）

令和4年度 宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和5年 月 日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市清武町今泉甲2694番地3
名 称 清武地域まちづくり協議会
代表者の氏名 会長 田村 良弘
電話番号 0985-84-5200

令和5年3月9日付けで変更交付承認のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第18条第1項の規定により、関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (イ) 事業実施報告・収支決算（見込）書
- (ロ) 事業別収支計算書
- (ハ) 宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書
- (ニ) 備品管理台帳の写し
- (ホ) 地域協議会の意見書 [事業実施報告]

令和4年度 事業実施報告・収支決算（見込）

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

1 総括

令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程変更や人数制限をして実施した。また、やむなく中止した事業もあった。銀杏フェスティバルで事業では、ライトアップした銀杏の木の
下で、雅楽による演奏会を行い、ステージ前には、竹灯籠を並べ幻想的な演出となった。

2 収支決算

(1) 収入の部

(単位：円)

| 項 目 | 予 算 | 決 算 | 差 | 備 考 |
|-------|-----------|-----------|----------|---|
| 基礎交付金 | 2,765,945 | 2,762,945 | ▲ 3,000 | |
| 繰越金 | 1,780,814 | 1,780,814 | 0 | |
| 自己資金 | 100 | 23 | ▲ 77 | 銀行利息 (8月11円・2月12円) |
| 協賛金 | | 0 | 0 | |
| 負担金 | 90,000 | 79,200 | ▲ 10,800 | みかん狩り参加費 (79,200円) |
| 解約払戻金 | | 7,632 | 7,632 | レクリエーション保険の 戻り金 (星を見る会 (夏) 3,240円・歩こう会 4,392円) |
| 寄付金 | 0 | 7,009 | 7,009 | きよたけ観光振興会より |
| 合 計 | 4,636,859 | 4,637,623 | 764 | |

(2) 支出の部

| 分野 | 事 業 名 | 実施年数 | 予 算 | 決 算 | 差 | 備 考 |
|----|---------------------|------|-----------|-----------|-----------|--------------------|
| 防 | 防犯・防災推進事業 | 12年目 | 738,000 | 811,733 | 73,733 | |
| 環 | 環境美化事業 | 10年目 | 494,000 | 297,805 | ▲ 196,195 | |
| 環 | 「星を見る会」事業 | 9年目 | 55,000 | 45,348 | ▲ 9,652 | |
| 健 | 「清武地区のんびり歩こう会」開催事業 | 12年目 | 145,000 | 126,583 | ▲ 18,417 | |
| 健 | 「健康・福祉講演会」開催事業 | 11年目 | 30,000 | 16,723 | ▲ 13,277 | |
| 伝 | 「清武かるた」普及事業 | 11年目 | 67,000 | 12,090 | ▲ 54,910 | |
| 教 | 「十九の丘」みかん育成体験事業 | 11年目 | 179,000 | 177,988 | ▲ 1,012 | |
| 他 | 盆踊りフェスティバル開催事業 | 7年目 | 1,044,000 | 304,020 | ▲ 739,980 | 花火のみ実施 |
| 他 | 清武地域まちづくり協議会だより発行事業 | 13年目 | 202,000 | 172,633 | ▲ 29,367 | |
| 他 | まちづくり協議会管理運営事業 | 13年目 | 1,483,859 | 1,179,959 | ▲ 303,900 | |
| 他 | 銀杏フェスティバル事業 | 2年目 | 160,000 | 94,865 | ▲ 65,135 | |
| 他 | 作って食べよう事業 | 2年目 | 36,000 | 13,834 | ▲ 22,166 | |
| 他 | 地域のお宝発見事業 | 2年目 | 3,000 | 0 | ▲ 3,000 | 事業中止したため宮 崎市へ返還 |
| | 繰越金 | | | 1,384,042 | 1,384,042 | |
| | 合 計 | | 4,636,859 | 4,637,623 | 764 | |

3 実施報告

[1] 防犯・防災に係る事業

| 事業名 | 防犯・防災推進事業 (地域安全活性化部会) | 実施年数 | 12年目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------|------|-----|-------|-------|----|------|------|-----|-----|-----|------|-----|----|------|-----|-----|-----|------|------|
| 事業期間 | 開始：平成23年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・安全安心なまちづくり ・地域住民・世代間交流の場づくり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 交通安全や青少年の健全育成、防災に関する住民意識の向上に努めるなど、安全・安心な地域をつくることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | <p>(1) 安全安心パトロール等の実施 【時期】 通年 【場所】 清武中学校区（黒北の一部を含む） 【内容】 ・安全安心パトロール車で、音声テープを流しながら地域内を巡回した。 ・7月2日（土）青パト隊員意見交換会を西新町公民館で実施した。 ・週4回（月・水・金・土）15時～17時に実施した。 ・夜間巡回（水曜日／月1回）19時～20時に実施した。 ・宮崎南地区少年補導員連絡会が（第1土曜日）17時～18時に青パトを活用した。 ・「愛の一声・あいさつ運動」年4回（4月・6月・9月・1月）に協力した。 ・地域安全運動週間に併せて、（4月・8月・10月・12月）クロスモール清武で街頭キャンペーンを実施し、チラシや防犯グッズを配布して啓発した。同時に団員募集のチラシも配布し、呼びかけを行った。 ・交流センター利用登録団体の地域貢献活動として、青パト乗車体験や街頭キャンペーンに参加していただいた。 ・青パト隊員資格新規取得者及び更新対象者向けの講習会を10月に実施した。 ・11月5日（土）に実施した銀杏フェスティバルに併せて、青パト隊発足10周年記念表彰式を行った。</p> <p>(2) 災害図上訓練（DIG）の実施 【時期】 令和4年12月1日（木） 【場所】 清武地区交流センター 学習室 【内容】 ・自治会、消防署、地元消防団等の協力で実施した。 ・清武中央地区（正手・南谷の口・杵掛）3地区の参加。 ・地区内の危険箇所、避難所、AED設置場所等の確認、チェック（地区内の地図に質問事項に沿って記入した。グループ討議後に発表した。） ・作成した図面は、各自治会の要望に応じて、地区公民館に掲示したり、縮小版を各家庭に配付したりした。</p> <p>(3) かまどベンチの設置（R4～1年目） 【時期】 令和5年3月18日（土） 【場所】 清武地区交流センター芝生広場 【内容】 ・かまどベンチを宮崎県建築士会宮崎支部の指導で、自治会住民、まちづくり協議会員と協力して設置した。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 811,733円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>隊員</td> <td>402人</td> <td>367人</td> </tr> <tr> <td>準隊員</td> <td>28人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>一般参加</td> <td>27人</td> <td>—人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>82人</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>539人</td> <td>426人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p> | | | 年 度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 隊員 | 402人 | 367人 | 準隊員 | 28人 | 25人 | 一般参加 | 27人 | —人 | スタッフ | 82人 | 34人 | 合 計 | 539人 | 426人 |
| 年 度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 隊員 | 402人 | 367人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 準隊員 | 28人 | 25人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加 | 27人 | —人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 82人 | 34人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 539人 | 426人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声（アンケートの結果等） | <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心パトロールは、音声テープを流しながら地域内を巡回してくれている。子供の見守りや犯罪等の抑止につながり、安全で安心なまちづくりに役立っているとの話をよく聞いている。 ・災害図上訓練（DIG）では、地区内の危険箇所や避難所等の確認ができたとの意見があった。 ・かまどベンチ設置作業では、煉瓦の積み上げに手間取ってしまったが、今後地区住民にかまどベンチ利用について説明していきたいという声が聞かれた。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|-------------------------|---|-----|---|------|---------|----------|-----------|--|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 地域住民の防犯、防災の関心は高い。 | 広報 | ⑤事業の周知 | B | B | 協議会だよりに、活動報告、隊員募集などを掲載した。また、街頭キャンペーンでも隊員募集チラシを配り呼びかけた。近隣の自治会にかまどベンチ設置作業の呼びかけをした。 |
| | ②住民の参加 | B | B | 自治会、部会員、PTA役員、施設職員の参加があった。 | | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | A |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 地域の見守り活動が地域住民の安全安心につながっており、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | | ⑦住民の満足度 | | | A |
| | ④各種団体との連携 | A | A | 派出所、南署、地域安全協会等と連携し、街頭キャンペーンで啓発活動を実施した。自治会、地元消防団、宮崎県建築士会宮崎支部と連携した。 | | | 事業継続の必要性 | | (有) ・ 無 |
| 良かった点・改善点等 | | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・清武地区交流センターを利用している登録利用団体の方々が、地域貢献活動として青パト乗車を体験され、隊員と交流することができた。 ・かまどベンチを設置したことで、憩いの場としての活用だけでなく、防災意識を高める契機とすることができた。 | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | 対応 | 未・済 | <意見への対応> | | |
| | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | 対応 | 未・済 | <意見への対応> |
| | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | 対応 | 未・済 | | | <意見への対応> |
| | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | 対応 | 未・済 | <意見への対応> |

(様式第7号)

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|-----------|-------------|
| 事業名 | 防犯・防災推進事業 | (地域安全活性化部会) |
|-----|-----------|-------------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|---------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 511,733 | |
| 2 | 繰越金 | 300,000 | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 811,733 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 備考 |
|----|----------|---------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 460,683 | 燃料費(ガソリン28回) 101,429 円 消耗品費(額・賞状・アルコールチェッカー軍手代他) 23,339 円 消耗品費(のぼり旗@3600×10本×1.10) 39,600 円 食糧費(お茶・塩飴代) 21,125 円 食糧費(お弁当代@450円×30人) 13,500 円 修繕費(リース車修理費) 8,690 円 かまどベンチ材料費 253,000 円 |
| 5 | 役務費 | 89,690 | 自動車任意保険料(年払)リース車 89,140 円 振込手数料 550 円 |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | 261,360 | 車両リース料(@19,800×12ヶ月×1.10) 261,360 円 |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 811,733 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

[2] 環境に係る事業

| 事業名 | 環境美化事業 (環境福祉部会) | 実施年数 | 10年目 | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|-------|------|----|-------|-------|-------|----|----|------|-----|-----|----|-----|-----|
| 事業期間 | 開始：平成25年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | <p>1. はないっばい～心が豊かになるきれいなまちへ～ 3. えがおいっばい～人と人とがあふれる笑顔があふれるまちへ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑があふれる美しい景観づくり ・環境美化意識の啓発 ・地域住民・世代間の交流の場づくり | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 地域住民と協働して、地域の活性化や花いっぱいのもちづくりを推進することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | <p>(1) 環境美化活動の実施</p> <p>【時期】 令和4年8月～令和4年12月</p> <p>【場所】 清武町木原地区永田</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月21日(日)ひまわり畑周辺の草刈(種まき準備のため)の途中で雨が降り出し、雷も鳴り出したので中止にした。 ・8月24日(水)に再度ひまわり畑周辺の草刈を実施した。 ・8月27日(土)ひまわりの種まきを実施した。 ・10月22日(土)ひまわり畑周辺の草刈(見ごろ前)を実施した。 <p>※ ひまわりイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としたが、写真コンテストとしてひまわりの写真を募集した。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 297,805円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>一人</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>82人</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>82人</td> <td>61人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ (花を見に来られた来場者の人数は、把握していない)</p> | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 一人 | 一人 | スタッフ | 82人 | 61人 | 合計 | 82人 | 61人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 一人 | 一人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 82人 | 61人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 82人 | 61人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声 (アンケートの結果等) | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も台風の影響でひまわり畑が水浸しになり心配したが、今年も見事に咲き誇り、たくさんの方が見に来られた。 ・開花するまでは、心配で毎日のようにひまわり畑に出かけるとの話を聞いた。 ・開花すると何度もひまわり畑に足を運ばれている方が多いという話を聞いた。 | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|--|-----|-----|--|----------|--------|-----------|-----|--|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | アンケートは行っていないが、来場者から「毎年楽しみにしています」との声が多く聞かれるなどニーズがある。 | 広報 | ⑤事業の周知 | A | A | 毎年地元のTV、新聞等に取り上げていただいている。記事や放映後は、見学者が急増した。 |
| | ②住民の参加 | A | A | 県内外の広範囲から見に来ていただいている。何回も来ているなど、幅広い年齢層の熱い支持がある。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | A | A |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 魅力発信プランの「花と緑があふれる美しい景観づくり」に合った事業であり、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | | | ⑦住民の満足度 | A | A |
| | ④各種団体との連携 | A | B | 今年度は、交流センターを利用している方が地域貢献活動として参加された。各種団体との連携を更に進めていきたい。 | 事業継続の必要性 | | ④・無 | | |
| 良かった点・改善点等 | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> 交流センター利用者の方が地域貢献活動として、ひまわりの種まきに楽しく参加していただき時間も早く終了した。 草刈りには、絆プロジェクト、宮崎大学の学生さんの参加もあり、ひまわり畑の輪が広がった。 ひまわりの写真コンテストの募集案内が遅れたため、応募が少なかったため、早めに告知するようにしたい。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | <意見への対応> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | <意見への対応> | | | | | | 対応 | | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|--------|----------|
| 事業名 | 環境美化事業 | (環境福祉部会) |
|-----|--------|----------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|---------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 97,805 | |
| 2 | 繰越金 | 200,000 | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 297,805 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|---------|--|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 240,405 | 消耗品費 (ひまわりの種@1,881円×100袋) 188,100 円 消耗品費 (のぼり旗 @3,600円×10枚×1.10) 39,600 円 消耗品費 (軍手・ビニール袋代他) 2,734 円 食糧費 (お茶72本・アクエリアス48本・塩飴代) 8,382 円 燃料費 (混合油代) 1,589 円 |
| 5 | 役務費 | | |
| 6 | 委託料 | 15,400 | 駐車場 警備費(14,000円×1人×1日×1.10) 15,400 円 |
| 7 | 使用料及び賃借料 | 42,000 | 耕うん機使用料 (@3,000円×4人) 12,000 円 駐車場 借地料(5,000円×1ヶ所) 5,000 円 草刈り機使用料(@1,000円×25人) 25,000 円 |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 297,805 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | 「星を見る会」事業 (環境福祉部会) | | 実施年数 | 9年目 | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--|-------|-------|-----|----|-------|-------|-------|-----|-----|------|-----|-----|----|-----|------|
| 事業期間 | 開始：平成26年度 | | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信 プランとの関連 | 3. えがおいっぱい～人と人がふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地域住民・世代間の交流の場づくり ・住民同士で語り合う場づくり | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 清武の豊かな自然や、雄大な空を体感し、子供と保護者や、地域住民同士がふれあうことを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 「星を見る会」の実施 【時期】 令和4年12月10日(土) 【場所】 宮崎市立大久保小学校 校庭 【内容】 ・みやざき星の会による星座のお話、観測する上での注意事項の話をしてもらった。 ・みやざき星の会の指導により、天体望遠鏡等で星空観測を実施した。 ・秋から冬の星座(土星・木星・火星、月等)を観測した。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 45,348円 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>69人</td> <td>79人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>17人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86人</td> <td>104人</td> </tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ | | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 69人 | 79人 | スタッフ | 17人 | 25人 | 合計 | 86人 | 104人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 69人 | 79人 | | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 17人 | 25人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 86人 | 104人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声(アンケートの結果等) | <ul style="list-style-type: none"> ・参加してよかった(98%) ・今後もできるなら参加したい(96%) ・いつ頃がいいですか(12月・50%) (その他の意見) ・初めて人工衛星がみれたからうれしかった。 ・土星、火星が見えて感動した。 ・月がとてもきれいでした。 ・星について親子で話す機会をいただきました。素敵な機会をありがとうございました。 ・孫の学校の配布の案内を見て、串間から来てよかったです。 ・春・秋の星座も見てみたい(学校・塾であまり習わないため) | | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|---|-----|-----|--|------|---------|----------|-----------|---|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 前回のアンケートで、冬の星座が見たいとの声があり、今回は、冬の星座観測を開催した。 | 広報 | ⑤事業の周知 | A | A | 地域内の小学校、中学校にチラシを配布している。保育園、幼稚園にもチラシを置かせてもらっている。 |
| | ②住民の参加 | A | A | 小学校毎に参加も多く、コロナウイルス感染拡大でキャンセルもあったが、参加者は多かった。 | | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | A |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 魅力発信プランの「地域住民・世代間の交流の場づくり」に合った事業であり、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | | ⑦住民の満足度 | | | A |
| | ④各種団体との連携 | A | A | みやざき星の会の会員、宮崎北高校の先生の参加協力もあった。 | | | 事業継続の必要性 | | ④有 ・ 無 |
| 良かった点・改善点等 | <良かった点や改善した点等> ・今回は、コロナウイルス感染拡大防止のため、開催時期が夏から冬に変更になり、福祉講演会と日にちが重なった。次年度は子ども、保護者が参加しやすい夏の夜空の観測会を計画する。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | | 対応 | 未・済 |
| | <意見への対応> | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | | 対応 | 未・済 |
| | <意見への対応> | | | | | | | | |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|-----------|----------|
| 事業名 | 「星を見る会」事業 | (環境福祉部会) |
|-----|-----------|----------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|--------|----------------------|
| 1 | 基礎交付金 | 42,108 | |
| 2 | 繰越金 | | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | 3,240 | レクリエーション保険払戻金(夏の中止分) |
| 8 | 合計(A) | 45,348 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|--------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | 20,000 | 謝礼(講師) 20,000 円 |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 19,048 | 消耗品費(カラー用紙代) 11,437 円 消耗品費(LEDランタン・ホッカイロ他) 6,553 円 食糧費(お茶24本) 1,058 円 |
| 5 | 役務費 | 6,300 | レクリエーション保険料(夏/90人延べ人数) 3,240 円 レクリエーション保険料(冬/85人延べ人数) 3,060 円 |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 45,348 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

[3] 健康づくりに係る事業

| 事業名 | 「清武地区のんびり歩こう会」開催事業（文化健康部会） | | 実施年数 | 12年目 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------|------|------|----|-------|-------|-------|-----|------|------|-----|-----|----|-----|------|
| 事業期間 | 開始：平成23年度 | | 終了： | なし | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 2. はらいっぱい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地域住民・世代間の交流の場づくり ・住民同士で語り合う場づくり ・健康増進 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 住民の体力づくりと健康増進を推進し、地域住民の交流や健康づくりに対する意識を高めることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 「清武地区のんびり歩こう会」の開催 【時期】 令和4年11月19日(土) 【場所】 清武総合運動公園周辺 【内容】 ・清武総合運動公園～今泉神社～清武総合運動公園（4km） ・清武総合運動公園内（2km）の2コースを設定した。 ・のぼり旗のデザインを募集し、のぼり旗を作成した。 ※ 準備をしていたが、当日雨が激しく降り出し中止した。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 126,583円 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>29人</td> <td>107人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>51人</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>80人</td> <td>136人</td> </tr> </tbody> </table> ※事業に応じて男女別や年代別データ | | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 29人 | 107人 | スタッフ | 51人 | 29人 | 合計 | 80人 | 136人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 29人 | 107人 | | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 51人 | 29人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 80人 | 136人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声（アンケートの結果等） | ・雨のため当日中止となったが、デザインを募集して作ったのぼり旗を交流センターに展示し、採用された方に連絡した。「ご家族で観に来られてうれしそうに帰って行かれました」と話を聞いた。 | | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|---|-----|-----|--|------|---------|----------|-----------|---|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 健康づくりや自然体験、気分転換になる等の意見があり、楽しみに開催を待っている人が多い。 | 広報 | ⑤事業の周知 | A | A | 自治会や清武町域の小中学校、近隣の公共施設等にチラシを配布、設置して周知した。また、広報紙にも情報を掲載した。 |
| | ②住民の参加 | A | A | 今年度「歩こう会」のぼり旗のデザインを清武地域の各小学校・中学校に募集し、作成した。中学生ボランティアも多数参加した。 | | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | A |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 魅力発信プランの「地域住民・世代間交流の場づくり」の取組に合った事業であり、妥当である。 | | ⑦住民の満足度 | | | A |
| | ④各種団体との連携 | A | A | 宮崎市さんさんクラブ清武地区連合会と共催、清武中学生のボランティアの参加、行政によるウォーキングコースの草刈りをお願いした。 | | | 事業継続の必要性 | | ①有 ・ 無 |
| 良かった点・改善点等 | <良かった点や改善した点等> ・のぼり旗のデザイン募集に小・中学生から多数の応募があり、のぼり旗を作成することができた。今年度は、雨天により中止したが、次年度からは、雨天時にも実施できるように準備したい。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | 未・済 | |
| | <意見への対応> | | | | | | | 対応 | 未・済 |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | <意見への対応> | | | | | | | 対応 | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|--------------------|----------|
| 事業名 | 「清武地区のんびり歩こう会」開催事業 | (文化健康部会) |
|-----|--------------------|----------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|---------|----------------------|
| 1 | 基礎交付金 | 72,191 | |
| 2 | 繰越金 | 50,000 | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | 4,392 | レクリエーション保険払戻金(雨天中止分) |
| 8 | 合計(A) | 126,583 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|---------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 117,791 | 印刷費 (チラシ) 10,300 円 消耗品費 (のぼり旗 @3,600円×10本×1.10) 39,600 円 消耗品費 (デザイン募集参加賞) 10,000 円 消耗品費 (参加賞・景品) 26,120 円 消耗品費 (リストバンド他) 2,943 円 食糧費(お弁当@42円×60個・お茶72本) 28,828 円 |
| 5 | 役務費 | 6,792 | レクリエーション保険料(120人延べ人数) 4,392 円 道路使用許可用印紙代 2,400 円 |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | 2,000 | 軽トラ使用料(@1,000円×2台) 2,000 円 |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 126,583 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | 「健康・福祉講演会」開催事業 (環境福祉部会) | 実施年数 | 11年目 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------|------|----|-------|-------|-------|-----|----|------|-----|-----|----|-----|-----|
| 事業期間 | 開始：平成24年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 2. はらいっぱい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地域住民・世代間の交流の場づくり ・健康増進 ・スポーツ交流 | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 健康の維持・増進及び福祉への意識を高めることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 健康づくりに関する講演会の実施 【時期】 令和4年12月10日(土) 【場所】 清武地域交流センター 学習室 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・1年間介護施設で取り組んだ事例を紹介していただいた。 ・無理のない健康づくり「座ったままでも出来るヨガ」で体の緊張ほぐし、良質な睡眠確保や介護予防につながるヨガを体験した。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 16,723円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>28人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>15人</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>43人</td> <td>42人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p> | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 28人 | 1人 | スタッフ | 15人 | 42人 | 合計 | 43人 | 42人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 28人 | 1人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 15人 | 42人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 43人 | 42人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声(アンケートの結果等) | <ul style="list-style-type: none"> ・とても癒された。 ・やり方の手順の用紙が欲しい。 ・リラックスできてよかった。 ・体がぼかぼかになって気持ちよくなりました。 ・ヨガをしたことしたことがなかったので、どういふことをするのか少し具体的に知れば参加しやすい。 ・とてもよかったです。 ・地区の健康教室にぜひ取り入れたいと思いました。 | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|---|-----|-----|--|-------|----------|-----------|-----|---|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 健康づくりに関する意識は高く、参加する機会を待っているとの声があり、ニーズがある。 | 広報 | ⑤事業の周知 | B | — | コロナウイルス感染拡大の影響で参加募集案内チラシ回覧が遅れ、自治会の協力や連絡が大変であった。 |
| | ②住民の参加 | B | — | 3年ぶりの開催とヨガの人気、健康への関心があったものの、地区回覧板等の遅れがあり当初予定より参加が少なくなった。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | B | — |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 魅力発信プランの「健康増進、地域住民・世代間交流の場づくり」という取組に合った事業であり、妥当である。 | 事業の効果 | | ⑦住民の満足度 | A | — |
| | ④各種団体との連携 | B | B | 自治会やさんさんクラブ、福祉施設等と連携を図った。他団体とのより計画的な取組みも必要だと思う。 | | 事業継続の必要性 | | ④・無 | |
| 良かった点・改善点等 | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家でも継続してできる、「座ったままでも出来るヨガ」を取り入れた。参加者は、緊張がほぐれ気持ちよく参加できた。地区でもとりいれたいとの声がありきっかけづくりとなった。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | <p><意見への対応></p> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| 地域協議会からの意見への対応 | <p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | <p><意見への対応></p> | | | | | | 対応 | | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|----------------|----------|
| 事業名 | 「健康・福祉講演会」開催事業 | (環境福祉部会) |
|-----|----------------|----------|

(1) 収入の部

(単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|--------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 16,723 | |
| 2 | 繰越金 | | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 16,723 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|--------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | 9,000 | 講師謝礼 9,000 円 |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 7,723 | 印刷費(チラシ印刷費) 6,665 円 食糧費(お茶24本) 1,058 円 |
| 5 | 役務費 | | |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 16,723 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

[4] 伝統文化に係る事業

| 事業名 | 「清武かるた」普及事業 (文化健康部会) | 実施年数 | 11年目 | | | | | | | | | | | | |
|------------------|---|-------|------|----|-------|-------|-------|----|----|------|-----|-----|----|-----|-----|
| 事業期間 | 開始：平成24年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 3. えがおいっぱい～人と人がふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・伝統文化の継承 ・地域住民・世代間の交流の場づくり | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 清武町の伝統・文化・名所旧跡などを知り、人との交流等を通して郷土愛を育み、地域を活性化することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | <p>(1) 「清武かるた遊び」の支援 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 【時期】 6月 【場所】 清武小学校 体育館 【内容】 ・学校PTA行事支援</p> <p>(2) 「第10回園対抗かるた大会」の開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 【時期】 令和5年1月26日(木) 【場所】 宮崎市清武体育館 格技場 【内容】 ・清武かるたを使用して競技を行う。 ・園児代表による競技(各園2チーム)を行う。</p> <p>(3) 安井息軒梅まつりの支援、協力 【時期】 令和5年2月11日(土・祝) 【場所】 安井息軒記念館周辺 【内容】 安井息軒顕彰会主催事業に協力した。 ・総合受付(検温、手指消毒、リストバンド着装、参加賞配布) ・来賓受付、対応 ・阳光的受付・体験補助・駐車場案内</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 12,090円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | ①清武小PTAレクリエーションかるた大会(清武小学校) ②清武社会福祉会管の7保育園児・その他の園児 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>一人</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>32人</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32人</td> <td>35人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※活動参加者の延べ人数</p> | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 一人 | 一人 | スタッフ | 32人 | 35人 | 合計 | 32人 | 35人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 一人 | 一人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 32人 | 35人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 32人 | 35人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声 (アンケートの結果等) | <p>【各園での取組について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由遊びの中やお昼寝をしない日に皆で取り組んでいます。 ・年長、年中の子どもたちが一緒に練習し活動しています。 ・園でのかるた大会を予定しました。 ・遊びの中で文字に興味を持ち始めた頃から少しずつかるた遊びをはじめ、ルール等がわかるようになり遊びを楽しめるようにしている。 ・園で「清武かるた」を楽しみました。 ・子供たちが好きな時に遊べるよういつでも取り出しやすい場所に用意しています。友達とグループを組んで楽しんでいます。時には職員も参加しています。 <p>【その他の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年長全員でできれば参加したい。 ・園対抗という形でなく、「清武かるた」とふれあうという感じで、園交流を目的とするような大会になるといいと思います。 | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|-------------------------|---|-----|---|------|----------|-----------|-----|--|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 各園に対して、アンケート調査をしたところ、日頃から「かるた遊び」を行っており大会を楽しみにしている。 | 広報 | ⑤事業の周知 | B | B | 各保育園、幼稚園に案内した。银杏フェスティバルのチラシに「かるた大会」の案内を掲載し、地区回覧で周知をした。 |
| | ②住民の参加 | B | — | 各保育園、幼稚園では、かるた取りに取り組んでいる。银杏フェスティバルでの「かるた大会」は、世代を超えた大会として取り組んだが、参加者が少なかったため、中学生ボランティアと一緒に楽しんでいた。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | B | — |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 魅力発信プランの「伝統文化の継承、地域住民・世代間の交流の場づくり」という取組に合った事業であり、妥当である。 | | | ⑦住民の満足度 | B | A |
| | ④各種団体との連携 | B | A | 清武社会福祉会、安井息軒顕彰会と連携した。 | | 事業継続の必要性 | | ⑦・無 | |
| 良かった点・改善点等 | | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染拡大で今回も中止になったが、アンケート調査を行ったところ、各園でかるたを楽しんでいただいている。 ・清武地区文化祭に合わせて実施した银杏フェスティバルでは、より多くの方に楽しんでもらいたいと「かるた大会」を企画した。 | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | | 未・済 |
| | | <意見への対応> | | | 対応 | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | | 未・済 |
| | | <意見への対応> | | | 対応 | | | | |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|-------------|----------|
| 事業名 | 「清武かるた」普及事業 | (文化健康部会) |
|-----|-------------|----------|

(1) 収入の部

(単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|--------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 12,090 | |
| 2 | 繰越金 | | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 12,090 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|--------|--------------------------------|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 11,410 | 消耗品費(参加賞 131冊) ★商品券利用 11,410 円 |
| 5 | 役務費 | | |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | 680 | 体育館使用料(@170円×4時間) 680 円 |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 12,090 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

[5] 地域教育に係る事業

| 事業名 | 「十九の丘」みかん育成体験事業 (地域安全活性化部会) | | 実施年数 | 11年目 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|-------|-------|------|----|-------|-------|-------|------|------|------|-----|-----|----|------|------|
| 事業期間 | 開始：平成24年度 | | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 2. はらいっぱい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地産地消の推進 ・食育 ・特産物のPR ・地域住民・世代間の交流の場づくり | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 果樹生産に携わる人々の苦労や勤労の大切さを知り、収穫の恵みに感謝するとともに、郷土の特産物を知ってもらうことを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 「十九の丘」みかん育成体験の実施 【時期】 令和4年10月1日(土) 【場所】 清武町大久保 「十九の丘」みかん団地 【内容】 ・コロナ対策(検温)を実施。 ・園主の紹介、日向夏みかんの袋かけ、極早生みかんの状態説明。 ・時間短縮のため、日向夏みかんの袋かけは、袋の枚数を少なくした。 ・極早生みかんの収穫体験を行った。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 177,988円 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>262人</td> <td>213人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>33人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>295人</td> <td>238人</td> </tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ | | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 262人 | 213人 | スタッフ | 33人 | 25人 | 合計 | 295人 | 238人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 262人 | 213人 | | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 33人 | 25人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 295人 | 238人 | | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声(アンケートの結果等) | (みかん狩りに参加した理由) ・「みかん狩り」をしてみたい。 ・みかんが好物だから。 ・楽しそうな内容だから (その他の意見) ・道案内の人が立っていてくれて助かりました。 ・日向夏の袋かけはもっとたくさんしてもいいと思います。少しでも手伝いできたらと思いました。 ・袋かけがすごく大変な作業だと知りました。 ・帰りに何人もの方から「荷物持ちましょうか」と声をかけていただきありがとうございました。 ・子どもたちと楽しく袋かけ・みかん狩りができました。また来年も楽しみにしています。ありがとうございました。 ・はじめのあいさつが(ハンドマイクを使用)聞こえなくて残念でした。 | | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|-------------------------|--|-----|---|--------|----------|-----------|-----|---|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 参加者のアンケート調査により、毎年開催してほしいとの意見が多かった。 | 広報 | ⑤事業の周知 | A | A | チラシを自治会、保育園、幼稚園、各小中学校に配布し、近隣の公共施設等にも設置した。MRTデジタルデータ放送にもアップしてもらった。 |
| | ②住民の参加 | A | A | 地域住民はもとより、加納地域住民からの参加もあった。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | B | B |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 毎年申込みが多く、事業として定着している。また、地域の特産品を知る機会にもなっていることから、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | 事業の必要性 | | ⑦住民の満足度 | A | A |
| | ④各種団体との連携 | A | A | 地元農家の協力を得られている。また、宮崎大学の学生にもボランティアとして参加を依頼した。 | | 事業継続の必要性 | | ⑦・無 | |
| 良かった点・改善点等 | | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> 参加人数を増やしたことで、駐車場の不足が予測されたが整然と駐車していただいたので混雑はさほどなかった。 本年度は、宮崎大学の学生ボランティアを得て、参加者へきめ細やかに配慮することができた。 | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | | | |
| | <意見への対応> | | | | | 対応 | | | 未・済 |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | | | |
| | <意見への対応> | | | | | 対応 | | | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|-----------------|-------------|
| 事業名 | 「十九の丘」みかん育成体験事業 | (地域安全活性化部会) |
|-----|-----------------|-------------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|---------|-----------------|
| 1 | 基礎交付金 | 98,788 | |
| 2 | 繰越金 | | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | 79,200 | 参加料(@300円×264人) |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 177,988 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|---------|--|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | 15,000 | 指導員謝金 (@3,000円×2時間×2人) 12,000円 救護謝金 (@3,000円×1人) 3,000円 |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 32,358 | 消耗品費(カラー用紙代) 8,041円 消耗品費(Uバック他) 2,142円 燃料費(混合油代) 2,250円 食糧費(お弁当@450円×33人・お茶・ポカリスエット他) 19,925円 |
| 5 | 役務費 | 10,800 | 保険料(230人延べ人数) 10,800円 |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | 119,830 | みかん畑借上げ料 80,000円 軽トラ使用料(@1,000円×2台) 2,000円 仮設トイレリース料(@25,300円×1台×1.10) 27,830円 草刈り機使用料(@1,000円×10人) 10,000円 |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 177,988 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

[6] その他の事業

| 事業名 | 盆踊りフェスティバル開催事業 (事務局) | 実施年数 | 7年目 | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|-------|-----|----|-------|-------|-------|----|----|------|-----|-----|----|-----|-----|
| 事業期間 | 開始：平成28年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 2. はらいっばい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっばい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地産地消の推進 ・食文化の継承 ・地域住民・世代間の交流の場づくり ・伝統文化の継承 | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 地域の交流を深めるとともに、まちづくり活動を周知することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 盆踊りの実施 【時期】 令和4年8月13日(土) ※打ち上げ花火のみ実施 【場所】 上使橋附近 【内容】 ・盆踊りを交流センター芝生広場で開催するため実行委員会を開きステージの内容等を検討した。 ・出演依頼や駐車場の確保、チラシ作成と準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。 ・盆踊りを中止することになったが、打ち上げ花火は実施した。 ・今回は、近隣の地区に事前に告知して花火を実施した。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 304,020円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>一人</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>20人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20人</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 一人 | 一人 | スタッフ | 20人 | 30人 | 合計 | 20人 | 30人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 一人 | 一人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 20人 | 30人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 20人 | 30人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声 (アンケートの結果等) | ・特にアンケート調査は行っていないが、コロナ禍であったが、近隣地区にチラシ案内で打ち上げ花火実施を事前に告知した。当日は、家族や親子連れが間隔を取りながら夜空を見上げていた。最後は、拍手をして喜ばれている様子がうかがえた。 | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|-------------------------|---|-----|---|-------|----------|-----------|-----|----------------------|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | B | B | 昔踊っていたのを思い出し、懐かしく思いますとの声もあり、ニーズがある。 | 広報 | ⑤事業の周知 | B | B | 近隣地区にチラシ回覧を依頼し、周知した。 |
| | ②住民の参加 | B | B | 今年も打上花火のみを実施した。近隣地区にチラシを配布したので、多くの方が間隔を取って観に来ていた。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | A | — |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | B | B | 地域魅力発信プランのえがおいっぱいに向けた事業であり、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | 事業の効果 | | ⑦住民の満足度 | A | B |
| | ④各種団体との連携 | A | B | 地元消防団の協力を得て打ち上げ花火を実施することができた。 | | 事業継続の必要性 | | ⑩・無 | |
| 良かった点・改善点等 | | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に続き、打ち上げ花火を実施した。今回は、近隣の地区にはチラシを回覧したことで、より多くの方が間隔を取りながら見ていた。 ・これまで多くの住民から盆踊りフェスティバルを支持されてきたが、まちづくり協議会の交流センター移転に伴い「銀杏フェスティバル」と名称を改め内容を変更し実施する。なお、清武地区交流センターと共催事業として行い、交流センターの知名度アップと利用促進につなげたい。 | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | | <意見への対応> | | | | | 対応 | | 未・済 |
| 地域協議会からの意見への対応 | | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | | <意見への対応> | | | | | 対応 | | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|----------------|-------|
| 事業名 | 盆踊りフェスティバル開催事業 | (事務局) |
|-----|----------------|-------|

(1) 収入の部

(単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|---------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 4,020 | |
| 2 | 繰越金 | 300,000 | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 304,020 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|---------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 304,020 | 消耗品費(花火代) 300,000円 消耗品費(カラー用紙代) 4,020円 |
| 5 | 役務費 | | |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 304,020 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | 清武地域まちづくり協議会だより発行事業 (広報部会) | 実施年数 | 13年目 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------|------|----|-------|-------|-------|----|----|------|-----|----|----|-----|----|
| 事業期間 | 開始：平成22年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 1. はないっぱい～心が豊かになるきれいなまちへ～ 2. はらいっぱい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | まちづくり協議会の組織・活動を周知し、まちづくり事業への参加を促すことを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 広報紙「清武地域まちづくり協議会だより」の発行 【時期】 3回/年度内(7月・12月・3月) 【部数】 A3両面カラー印刷 7,000部(3回) 【内容】 ・事業案内、事業活動報告などそのほか地域の情報も取り入れて紙面づくりを行った。 【配付方法】 ・自治会加入世帯は、自治会を通じて全戸配付した。 ・自治会未加入者世帯については、新聞折込などで周知を図った。 ・清武総合支所、学校、銀行や公共機関等に配布、設置をお願いした。 ・近隣のまちづくり協議会推進員会にも送付した。お互いの取組みを知る機会につながっている。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 172,633円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>一人</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>10人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 一人 | 一人 | スタッフ | 10人 | 5人 | 合計 | 10人 | 5人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 一人 | 一人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 10人 | 5人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 10人 | 5人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声(アンケートの結果等) | ・特にアンケート調査は行っていないが、まちづくり協議会の各事業の取組みや地域情報を掲載した。写真も多く読みやすいとの声が聞かれた。写真が暗いとの意見も聞かれた。 | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|---|-----|-----|--|-------|----------|-----------|-----|--|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | A | A | 事業の事前告知や報告を掲載することで、まちづくり協議会の活動がわかるとの声があった。 | 広報 | ⑤事業の周知 | A | A | まちづくりの各事業案内や活動報告をすることで、活動を知ってもらうきっかけ、PRにつながった。 |
| | ②住民の参加 | B | — | 地域情報も取り入れたことで、紙面作りに関わる人が増えた。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | A | A |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | まちづくり協議会自らの事業等について広報する取組であり、妥当である。 | 事業の効果 | | ⑦住民の満足度 | B | B |
| | ④各種団体との連携 | A | A | 自治会を通して、配付、各公共施設等にも設置し協力をいただいた。近隣のまちづくり推進委員会等にも送付した。 | | 事業継続の必要性 | | ⑨・無 | |
| 良かった点・改善点等 | <良かった点や改善した点等> ・地域情報も取り入れ、年3回発行することができた。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応> | | | | | | 対応 | 未・済 | |
| | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応> | | | | | | 対応 | 未・済 | |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|---------------------|--------|
| 事業名 | 清武地域まちづくり協議会だより発行事業 | (広報部会) |
|-----|---------------------|--------|

(1) 収入の部

(単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|---------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 72,633 | |
| 2 | 繰越金 | 100,000 | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 172,633 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|---------|--|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 118,480 | 消耗品費 (インク代) 6,900 円 印刷製本費 (7,000部×3回) 111,580 円 |
| 5 | 役務費 | 54,153 | 新聞折込料(宮日 3,300部・読売 420部・朝日200部) 18,711 円 新聞折込料(宮日 3,100部・読売 420部・朝日200部) 35,442 円 |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 172,633 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | まちづくり協議会管理運営事業 (事務局) | 実施年数 | 13年目 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------|------|----|-------|-------|-----|-----|------|-----|------|-----|----------|-----|-----|----|------|------|
| 事業期間 | 開始：平成22年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 1. はないっぱい～心が豊かになるきれいなまちへ～ 2. はらいっぱい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 住民が主体のまちづくりに取り組み、まちづくり協議会の更なる発展につなげることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 事務局備品の整備と管理及び円滑な事務局運営の実施 【時期】 令和4年4月1日～令和5年3月31日 【場所】 清武地域交流センター内 事務局 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会、各部会等の事務連絡や日程調整を図った。 ・備品整備を行い事務作業の効率化を図った。 ・備品として倉庫を購入した。 ・青パトの巡回スケジュール計画、日程調整等を図った。 (2) オリックス歓迎 きよたけSOKKENマラソンリレー大会への参加 ※ エントリーしたが、新型コロナウイルスに感染し棄権した。 【時期】 令和5年1月15日(日) 【場所】 ・清武総合運動公園内 (3) リーダー育成研修の実施(H27年度～8年目) 【時期】 令和5年2月17日(金) 【場所】 鹿児島県志布志市(潤ヶ野校区コミュニティ協議会) 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・県外視察研修を行った。 ・若い世代が中心となっているまちづくりと意見交換、研修を実施した。 (4) 桜植栽管理事業(H31年度・令和元年度～4年目) 【時期】 令和4年7月13日(水)、令和5年1月24日(火) 【場所】 荒平山森林公園の一部 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・桜植栽場所の草刈りを行った。 ・桜の手入れを行った。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 1,179,959円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4部会</td> <td>82人</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>役員会</td> <td>109人</td> <td>92人</td> </tr> <tr> <td>総会(書面評決)</td> <td>97人</td> <td>96人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>288人</td> <td>348人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女や年代別データ</p> | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 4部会 | 82人 | 160人 | 役員会 | 109人 | 92人 | 総会(書面評決) | 97人 | 96人 | 合計 | 288人 | 348人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4部会 | 82人 | 160人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 役員会 | 109人 | 92人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総会(書面評決) | 97人 | 96人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 288人 | 348人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声(アンケートの結果等) | ・特にアンケート調査は行っていない。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|---|-----|-----|---|------|---------|----------|-----------|---|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | B | B | 円滑な事業運営を行うために必要な事業であり、地域住民と一緒に考え、取り組む必要がある。 | 広報 | ⑤事業の周知 | A | A | 各事業の活動をまちだよりやフェイスブックなどで広報した。MRTデジタルデータ放送に事業内容をアップしていただいた。 |
| | ②住民の参加 | B | B | 事業への参加は増加しているが、まちづくり協議会に対する認知度は、まだまだ低い。 | | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | B |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | A | A | 効率的な事務局運営、円滑な事業運営のため、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | | ⑦住民の満足度 | | | A |
| | ④各種団体との連携 | A | B | 自治会、各団体等連携を図りながら進められた。清武中学校、宮崎大学の学生ボランティアの参加もあった。 | | | 事業継続の必要性 | | ①有 ・ 無 |
| 良かった点・改善点等 | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> 倉庫を備品として購入したことで、交流センター内の倉庫と併用して整理整頓、管理することができた。 中学生や大学生にボランティアとして事業に参加していただく素地を築くことができた。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p> | | | | | | 対応 | | 未・済 |
| | <p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p> | | | | | | 対応 | | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|----------------|-------|
| 事業名 | まちづくり協議会管理運営事業 | (事務局) |
|-----|----------------|-------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|-----------|---------------------|
| 1 | 基礎交付金 | 392,113 | |
| 2 | 繰越金 | 780,814 | |
| 3 | 自己資金 | 23 | 銀行利息(8月 11円、2月 12円) |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 寄付金 | 7,009 | きよたけ観光振興会より |
| 8 | 合計(A) | 1,179,959 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|-----------|---|
| 1 | 賃金 | 41,400 | 時間外手当 41,400 円 |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | 69,200 | 日当(@2,200×11名) 24,200 円 費用弁償 45,000 円 |
| 4 | 需用費 | 143,749 | 消耗品費 (コピー用紙・事務用品他) 67,110 円 消耗品費 (コピー機カウンター料) 41,651 円 食糧費 (お茶456本) 27,038 円 食糧費 (お土産代) 3,000 円 修繕費(ノートパソコン修理代) 4,950 円 |
| 5 | 役員費 | 254,990 | 電話・インターネット料 97,390 円 切手・はがき 112,950 円 ボランティア保険料(@350円×126人) 44,100 円 振込手数料 550 円 |
| 6 | 委託料 | 96,000 | 桜植栽管理費用 96,000 円 |
| 7 | 使用料及び賃借料 | 157,180 | コピー機リース料(@7,810円×12ヵ月) 93,720 円 会場費(部会) 2,190 円 バス借上料 61,270 円 |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | 417,440 | FAX機能付電話機 28,490 円 倉庫 388,950 円 |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 1,179,959 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | 银杏フェスティバル事業 (事務局) | 実施年数 | 2年目 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------|-----|----|-------|-------|-------|--------|--------|------|-----|-----|----|--------|--------|
| 事業期間 | 開始：令和3年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地域住民・世代間の交流の場づくり | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | まちづくりの拠点である清武地区交流センターや、まちづくり協議会の認知度を向上させ、住民のまちづくりへの参画や交流センターの利用につなげることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | <p>(1) 银杏ライトアップの実施 【時期】 令和4年10月22日(土)～11月23日(水) 【場所】 清武地域交流センター 広場 【内容】 ・点灯式を行わずライトアップを実施した。 ・紅葉時期に银杏のライトアップを実施した。 ・電気は、清武総合支所に相談のうえ、交流センターの電気を使用させてもらった。</p> <p>(2) 雅楽とのふれあい(令和4年度～1年目) 【時期】 令和4年11月5日(土) 【場所】 清武地区交流センター 和室・広場 【内容】 ・「清武かるた」大会を実施した。 ・ライトアップをした银杏の下で雅楽の演奏会を行った。 ・ステージの前には、竹燈籠を並べ幻想的に演出した。 ・青色パトロール隊10周年を記念し、記念表彰式を行った。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 94,865円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>100人以上</td> <td>100人以上</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>48人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>148人以上</td> <td>120人以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女や年代別データ ※人数は延べ人数</p> | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 100人以上 | 100人以上 | スタッフ | 48人 | 20人 | 合計 | 148人以上 | 120人以上 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 100人以上 | 100人以上 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 48人 | 20人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 148人以上 | 120人以上 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声(アンケートの結果等) | <p>・アンケート調査は特に行っていないが、ライトアップされた银杏の木の下で今回初めて雅楽の演奏会を行った。寒い中ではあったが「幻想的でとてもよかった」との声を聞いた。また、「昼間の演奏も聞いてみたい」との意見もあった。</p> | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|--|-----|-----|---|------|---------|----------|-----------|---------------------------------------|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | B | B | 銀杏を見て昔を懐かしむ声が聞かれた。 | 広報 | ⑤事業の周知 | B | B | チラシを作成し、自治会通して回覧したが、広報の行き届かないところもあった。 |
| | ②住民の参加 | B | — | ライトアップされた銀杏の下で、雅楽の演奏にふれてもらった。寒い中ではあったが住民や関係者が参加されていた。 | | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | B |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | B | B | 交流センターの認知度を高めることは、まちづくり協議会の繁栄につながることから、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | | ⑦住民の満足度 | | | B |
| | ④各種団体との連携 | B | — | 中学校にボランティア募集をお願いした。交流センターを会場として使用した。 | | | 事業継続の必要性 | | ④ 無 |
| 良かった点・改善点等 | <良かった点や改善した点等> ・ライトアップした銀杏の木の下で、雅楽演奏、青パト隊10周年記念表彰式を行い、青パト隊のPRにもつながった。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | 未・済 | |
| | <意見への対応> | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | 未・済 | |
| | <意見への対応> | | | | | | | | |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|-------------|-------|
| 事業名 | 银杏フェスティバル事業 | (事務局) |
|-----|-------------|-------|

(1) 収入の部

(単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|--------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 44,865 | |
| 2 | 繰越金 | 50,000 | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 94,865 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 内訳 |
|----|----------|--------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | 10,000 | 出演料 10,000 円 |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 29,865 | 消耗品費(カラー用紙) 5,005 円 食糧費(参加賞他) 24,860 円 |
| 5 | 役員費 | | |
| 6 | 委託料 | 55,000 | ライトアップ設置一式 55,000 円 |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 94,865 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | 作って食べよう事業 (事務局) | 実施年数 | 2年目 | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-----|----|------|----|-----|-----|-----|-----|
| 事業期間 | 開始：令和3年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 2. はらいっぱい～お腹も心も満たされるまちへ～ 3. えがおいっぱい～人と人がふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地産地消の推進 ・食文化の継承 ・食育 ・地域住民・世代間の交流の場づくり | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 清武町に昔から伝わる、食文化を受け継ぎ、世代間で交流することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 地域の食材を使った料理教室 【時期】 令和4年11月12日(土) 【場所】 清武地域交流センター 調理室 【内容】 ・千切り大根などの地域の食材を使って料理を行った。 ・「食」に関する知識や理解を深めた。 ・親子でいっしょに作り、弁当箱に詰めて持ち帰りにした。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 13,834円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>12人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>4人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>16人</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p> | | | 年 度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 12人 | 1人 | スタッフ | 4人 | 18人 | 合 計 | 16人 | 18人 |
| 年 度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 12人 | 1人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 4人 | 18人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 16人 | 18人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声 (アンケートの結果等) | <ul style="list-style-type: none"> ・参加してよかった。 ・調理体験楽しかった。 ・むずかしかった。 (その他の意見) ・小学生でもできるメニューで、今度家で再現したいと思います。 ・自宅でも作ってみたいと思いました！子供も楽しんでいますのでやってくれたので良かったです。 ・短い時間で4品も作れて、家でもまた作ってみようと思います。子どもとゆっくり料理する機会が持てて良かったです。 ・次回も参加したいです。お菓子作りもあればうれしいです。 | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|--|-----|-----|---|------|----------|-----------|-----|---|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | B | B | 昔から伝わる食文化や郷土料理を次世代に引き継ぐことも必要ではないかとの声があり、ニーズがある。 | 広報 | ⑤事業の周知 | B | — | コロナ禍で人数制限もあったことから、家族単位であるため、知り合いを通して参加者を募集した。 |
| | ②住民の参加 | B | — | コロナ禍で、人数を制限しての実施となった。 | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | B | — |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | B | B | 魅力発信プランの「はらいっばい」「えがおいっばい」に向けた取組であり、まちづくり協議会の取組として妥当である。 | | | ⑦住民の満足度 | B | — |
| | ④各種団体との連携 | B | — | 清武地区交流センターを利用した。 | | 事業継続の必要性 | | ⑦・無 | |
| 良かった点・改善点等 | <p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としていたが、開催時期を変更し、人数制限をして実施した。親子で作る時間がなかなか取れない中、事業を通して家族のふれあい、交流の場になった。 交流センター主催の事業としても実施できる内容であるため、まちづくり協議会の負担を減らすために事業を廃止することにした。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p> | | | | | | | 対応 | 未・済 |
| | <p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p> | | | | | | | 対応 | 未・済 |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | |
|-----|-----------------|
| 事業名 | 作って食べよう事業 (事務局) |
|-----|-----------------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|--------|----|
| 1 | 基礎交付金 | 13,834 | |
| 2 | 繰越金 | | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 13,834 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 備考 |
|----|----------|--------|---|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | 6,000 | 謝礼 6,000 円 |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 7,834 | 消耗品費(木製スプーン・スープカップ・容器他) 2,984 円 食糧費(千切大根他) 4,850 円 |
| 5 | 役員費 | | |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 13,834 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

| 事業名 | 地域のお宝発見事業 (事務局) | 実施年数 | 2年目 | | | | | | | | | | | | |
|------------------|---|-------|-----|----|-------|-------|-------|----|----|------|----|----|----|----|----|
| 事業期間 | 開始：令和3年度 | 終了：なし | | | | | | | | | | | | | |
| 地域魅力発信プランとの関連 | 3. えがおいっぱい～人と人とがふれあい笑顔があふれるまちへ～ ・地域住民・世代間の交流の場づくり ・伝統文化の継承 | | | | | | | | | | | | | | |
| 目的 (期待される効果) | 清武町の伝統文化・各所旧跡や、郷土の文化の理解を深めることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容・手段 | (1) 地域のお宝発見の実施 下記の内容について準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止した。 【時期】 8月～9月 【場所】 清武地域交流センター、清武町内 【参加人数】 30人 (予定) 【内容】 ・出前講座を活用して講義を行う。 ・清武の伝統文化・歴史を学び知識を高める。 ・清武のまちを歩いてみる。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 0円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象者 | 清武地域住民 | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数 (内訳) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>一人</td> <td>一人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>一人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>一人</td> <td>9人</td> </tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ | | | 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | 一般参加者 | 一人 | 一人 | スタッフ | 一人 | 9人 | 合計 | 一人 | 9人 |
| 年度 | 令和4年度 | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 一般参加者 | 一人 | 一人 | | | | | | | | | | | | | |
| スタッフ | 一人 | 9人 | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 一人 | 9人 | | | | | | | | | | | | | |
| 住民の声 (アンケートの結果等) | ・事業を中止したためアンケート調査は行っていない | | | | | | | | | | | | | | |

◆自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

| 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 | 評価項目 | | 評価 | | 特記事項 |
|----------------|--|-----|-----|---|----------|--------|-----------|-----|------|
| | | 本年度 | 前年度 | | | | 本年度 | 前年度 | |
| 住民主体のまちづくり | ①地域ニーズの把握 | — | — | 清武に住んでいながら、地域のことを知らないこともあるとの声が聞かれ、ニーズがある。 | 広報 | ⑤事業の周知 | — | — | |
| | ②住民の参加 | — | — | | | 事業の効果 | ⑥課題解決への作用 | — | — |
| 効果的・効率的な取組み | ③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性 | B | B | 清武の伝統文化や郷土の文化を知る機会となるものであり、まちづくり協議会が取り組む事業として妥当である。 | | | ⑦住民の満足度 | — | — |
| | ④各種団体との連携 | B | B | 文化財課と連携し、計画を進めていたが、コロナの影響で中止した。 | 事業継続の必要性 | | ⑦・無 | | |
| 良かった点・改善点等 | <良かった点や改善した点等> ・大変意義深い魅力ある事業であるが、次年度以降に計画したい。 | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | 未・済 | |
| | <意見への対応> | | | | | | | | |
| 地域協議会からの意見への対応 | <地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> | | | | | | 対応 | 未・済 | |
| | <意見への対応> | | | | | | | | |

事業別収支計算書

清武地域自治区
清武地域まちづくり協議会

| | | |
|-----|-----------|-------|
| 事業名 | 地域のお宝発見事業 | (事務局) |
|-----|-----------|-------|

(1) 収入の部 (単位:円)

| 番号 | 項目 | 金額 | 備考 |
|----|-------|----|----|
| 1 | 基礎交付金 | 0 | |
| 2 | 繰越金 | | |
| 3 | 自己資金 | | |
| 4 | 協賛金 | | |
| 5 | 負担金 | | |
| 6 | 補助金 | | |
| 7 | 解約払戻金 | | |
| 8 | 合計(A) | 0 | |

(2) 支出の部

| 番号 | 科目 | 金額 | 備考 |
|----|----------|----|----|
| 1 | 賃金 | | |
| 2 | 報償費 | | |
| 3 | 旅費 | | |
| 4 | 需用費 | 0 | |
| 5 | 役務費 | | |
| 6 | 委託料 | | |
| 7 | 使用料及び賃借料 | | |
| 8 | 工事請負費 | | |
| 9 | 原材料費 | | |
| 10 | 備品購入費 | | |
| 11 | 積立金 | | |
| 12 | 公課費 | | |
| 13 | 合計(B) | 0 | |

| | |
|---------------|---|
| 収支差引(A) - (B) | 0 |
|---------------|---|

(様式第9号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和5年 月 日

宮 崎 市 長 殿

| | |
|------------|-------------------------|
| 主たる事務所の所在地 | 宮崎市清武町今泉甲 2694 番地 3 |
| 名 称 | 清武地域まちづくり協議会 |
| 代表者の氏名 | 会 長 田村 良弘 印 |
| 電 話 番 号 | 0 9 8 5 - 8 4 - 5 2 0 0 |

令和5年3月9日付で変更交付承認のありました地域コミュニティ活動交付金については、決算において1,384,042円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰り越しますので届け出ます。

添 付 書 類

令和4年度収支決算（見込）書